

<文化情報学部>

勉学意欲旺盛で、学術、文化・芸術、スポーツ、社会活動等において優れた成果をあげ、かつ、学業、人物共に優秀な学部学生に対して奨学金を給付する。

■ 学術部門(学業成績優秀者)

給付額	1人年額 30万円
給付人数	4名
対象学生	文化情報学部在学学生。ただし、出願時点で休学中の者は除く。
出願資格	2020年度生の成績優秀者上位2名および2021年度生の成績優秀者上位2名。 (2022年度春学期終了時点で全科目の累積GPAポイントの高い者。但し、既に育英奨学金奨学生として採用されたことがあるものは、対象としない。) 公募は実施しない。

■ 正課外部門(文化・芸術、スポーツ、社会活動 優秀者)

給付額	1人年額 30万円
給付人数	全学で20名 注)正課外部門については、4名を上限に学生生活課に候補者を推薦する。
対象学生	文化情報学部在学学生。ただし、出願時点で休学中の者は除く。
出願資格	<p>前年度秋学期および当年度春学期中に、文化・芸術、スポーツ、社会活動等の活動において優れた成績(功績)を残した者で、次の1~3の条件を全て満たした者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 成績基準:2年次生以上は、前年度末終了時点において、累積GPAが文化情報学部の上位3/4に属すること 修得単位数:当年度春学期までに下記の単位数を修得している者(休学期間を除く) 当該年度春学期末までの在学 セメスター数(休学期間を除く) 修得単位数 0 出願不可 1 15単位以上 2 30単位以上 3 48単位以上 4 65単位以上 5 83単位以上 6 100単位以上 7 卒業見込であること 活動実績等:前年度秋学期および当年度春学期中に下記のA~Cいずれかの分野に該当する活動実績・功績をあげた者。(1年次生は入学後の実績に限る。)なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者またはそれに準ずる者とする。 A.文化・芸術分野:次の①②③のいずれかに当てはまる者 ①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者 ②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者 ③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、社会的に優れていると高い評価を得た者 B.スポーツ分野:次の①または②に当てはまる者 ①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者 ②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者 C.社会活動分野:功績が次の①または②に当てはまる者 ①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者 ②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者 <p>注)原則として、同一事由による複数年の採用は認めない</p>
募集期間	2022年9月26日(月)~10月20日(木)の窓口事務取扱時間
提出場所	文化情報学部事務室
選考方法	文化情報学部の主任会において、提出書類による書類選考を行い、教授会において推薦者を決定する。選考にあたっては、2022年度春学期までの履修状況・成績も勘案する。なお、必要に応じ面接を行う場合がある。

提出書類	1. 2022 年度同志社大学育英奨学金願書 [所定用紙] 所定用紙は文化情報学部事務室で交付する。 2. 各種活動での優れた成績(功績)を客観的に証明する資料 証明資料は原本を持参のこと。願書受付時にコピーを取り、原本は返却する。 なお、提出書類は一切返却しない。
選考結果発表	2023 年 1 月下旬に、学生生活課より本人宛に採用通知を発送する。
その他	出願に関して不明な点があれば、文化情報学部事務室に問い合わせること。